

# 月刊 本草閣 かわら版

12月8日 第135号



発行所 和薬・漢方 本草閣  
「本草閣かわら版」  
二宮 著  
編集 川出

## 泌尿器トラブル おしっこのような様々な悩み

おしっこの切れが悪い 近くて困る 実は尿漏れがある  
夜に何度も起きてしまう タンパクや血液が混ざる

などなど、泌尿器のトラブルと一口に言えど、症状は様々です。泌尿器は全身の水分代謝をつかさどり、また、老廃物をろ過している大切な器官です。ここが悪くなってしまうと全身がむくみ、血圧の上昇、さらには心臓に負担をかけてしまう事さえあります。毎日の排尿は健康のバロメーターです。『なんだか調子がよくないな』と感じたら、放っておかず、早めに対策を講じましょう。

### 頻尿と八味地黄丸

尿が近い方、夜間に起きてしまう方、尿漏れ、前立腺肥大の方などによく使われるのが、この八味地黄丸です。病院で出していた方がいい方も多いのではないのでしょうか。尿トラブルにはもちろんですが、年齢と共に出てくる様々な症状に対応が出来ますので、たとえば、足腰のしびれや重だるさ、全身の冷え、耳なり、性機能の衰えなど、いわゆる『腎虚』の方に有効です。ドラッグストアなどで『ハルンケア』という商品名で売っていたりもします。

この八味地黄丸、名前のごとく八つの生薬が含まれており、古典にはそれらの生薬すべてを挽いて粉末にし、蜂蜜で練り固め、それを酒で飲む、と書かれています。確かに八味地黄丸の丸薬は蜂蜜で練ってあるの、で噛んでもやわらかく、少し甘みがあります。お酒で飲むのは胃腸への負担を軽くするためと言われていますが、当店では白湯で飲んで頂くことがほとんどです。病院で出してもらったエキス顆粒では今一つ効果を実感できなかった場合、専門店ならではの丸薬を試してみるのも良いですね。

#### 〈他の頻尿薬は…〉

##### 六味地黄丸

八味地黄丸ではなんだかのぼせる感じがある方に。八味地黄丸ほど腎虚もひどくない。

##### 牛車腎気丸

八味地黄丸の証で、かつ、下半身の浮腫が強い場合。喉が渇き、良く水分を摂るのだが、お小水の出がよくない方。

##### 五苓散

汗っかき。タンパク尿には柴胡剤を併用する。

##### 清心蓮子飲

そわそわと落ち着かず頻尿となる方。心因的な要因が強い。『ユリナール』という薬も、もとはこの漢方薬です。

中国では八味地黄丸などの補腎薬を親孝行のプレゼントに用いるそう。



### 膀胱炎にはどんな漢方？

今まさに膀胱炎がひどい場合、まず抗生物質を使用してみる事は、漢方薬局といえどもお奨めです。多くの場合、大腸菌が原因で炎症、痛み、血尿を引き起こすので、まずはその菌を殺し、これ以上増やさないことが大切です。ところが抗生物質は本来身体に備わっている必要な菌(常在菌)も殺してしまい、場合によっては下痢してしまう事もあります。抗生剤が合わない方、あまりお腹が強くならない方、何度も繰り返してしまいうようでしたら漢方薬で治療することをお奨めします。

#### 〈今まさに痛い方、血尿が出ている方〉

##### 猪苓湯

おしっこが濃い、出すときに痛い・熱い感じがある方に。出血がひどい場合は四物湯を併用する。

##### 竜胆瀉肝湯

おしっこが濃い、陰部が痒くなりやすい、顔が赤くなりやすい、のぼせやすい、血圧が高めな方に。

#### 〈寒い時期に繰り返す方〉

##### 芎藭膠艾湯

貧血気味の方、お腹が冷える方、肌がかさつく方。肩こり、冷えのぼせ、シミやクマがでやすい方。

#### 〈体力が落ちた時になる方〉

##### 補中益気湯

声に張りがなく、疲れやすい方。スタミナがなく、また貧血気味な方。

##### 十全大補湯



### 夜尿症、おねしょの話

学校に入ったのに、失敗してしまう日が続いてしまうと、お父さんお母さんの心配は勿論ですが、本人も恥ずかしさやどうしようもなさから自信をなくしてしまいます。寝る前に水分をとらない、ちゃんとトイレに行ってから寝る、など、気を付けていてもなかなか良くならない場合は漢方薬の出番です。

代表的なのが小建中湯というお薬です。線の細い子、お腹が弱い子、あまり食べない子によく使います。甘くて飲みやすいのも特徴です。おねしょが治っても少し長めに続けるのがポイントです。身体が強くなります。癩が強い子、歯ぎしりをする子などには抑肝散がいいでしょう。こちらは続けていくと、精神的にも落ち着き、穏やかにになります。

抑肝散のポイントはお母さんが毎回、少し味見をして飲んであげることです。そうするとお子さんも知らずに安心して飲むことができます。



泌尿器の問題は、なんだか恥ずかしくてなかなか周りに相談しにくい、ですね。また泌尿器科に行くのも怖い、出来れば行かずに自分で治したい、というのが本音だと思います。しかしこの様な相談で当店に来られる方は多くいらっしゃいます。まずは本草閣で相談をし、漢方がいいのか、やはり病院に行った方がいいのか聞いてみるのも一つの手ですね。一緒にいい方法を見つけましょう。

### 普段のお茶で、対策を

結石 裏白櫻、かきどおし  
腎炎、ネフローゼ キササゲ、ニワトコ、南蛮毛  
冷えからくる膀胱炎 よもぎ  
小水の出を良くする かきどおし、オオバコ、キササゲ、ニワトコ、南蛮毛



#### 和薬・漢方の本草閣 本店 (鶴舞駅)

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-21-17  
TEL (052)241-3388 FAX (052)241-3443  
JR中央線・地下鉄 鶴舞駅下車 徒歩2分



#### 和薬・漢方の本草閣 緑店 (滝の水公園西)

〒458-0016 名古屋市緑区上旭1-622  
TEL (052)899-0221 FAX (052)899-0236  
・名鉄鳴海駅より 名鉄バス 滝ノ水口 下車  
・地下鉄  
鳴子北駅から(太子、大高駅行き) 滝ノ水公園下車  
相生山駅から(大清水行き) 滝ノ水公園下車